

読書バリアフリー研究会

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

障害があるために、紙の本では読むことが難しい子どもたちが大勢います。伊藤忠記念財団は、そのような子どもたちへの読書支援を目的に、児童書を電子化（マルチメディア DAISY 規格）し、全国の特別支援学校などへ配布する事業を実施しています。

さて、特別支援教育を受ける子どもたちは、年々増加しています。しかし彼らの読書環境の整備はまだまだこれからです。今、電子図書などの支援媒体の充実とともに、障害のある子どもたちへ読む楽しさを提供できる人材の養成が求められています。そこでこの講座では、読むための障害となるさまざまな原因と、それを解消するために有効な媒体、支援方法について学び、読書支援ができる人材の養成を目指して実施します。

「僕も読めた!」「私の好きな本を見つけた!」さまざまな理由で、これまで読書を諦めていた子どもたちの「笑顔」を創るために、ぜひこの研究会をご活用下さい。

主催：公益財団法人 伊藤忠記念財団
共催：奈良県立図書情報館
後援：文部科学省 奈良県教育委員会
公益社団法人 全国学校図書館協議会

* 日程、会場

2019年7月13日(土) 午前9時30分～午後2時15分(開場:9時00分)

奈良県立図書情報館 交流ホール (奈良市大安寺西1-1000)



* 講座内容

9:30～10:00	開講式・マルチメディアDAISY図書(わいわい文庫)とは?
10:00～10:50	I 障害のある子どもにとって必要な“合理的配慮”を考える ～一人ひとりの読書・学習を支えるバリアフリー資料や環境整備～ 専修大学文学部 講師 成松一郎 先生
11:00～11:50	II ICT(情報通信機器)が広げる子どもたちの世界 ～肢体不自由児の学習や読書を支える支援機器と活用事例～ 奈良県立明日香養護学校 教諭 村瀬直樹 先生
13:00～13:50	III 学習障害って何だろう ～読み書き障害の特徴と支援方法の実際～ 金沢星稜大学人間科学部 教授 河野俊寛 先生
13:50～14:15	伊藤忠記念財団の目指す活動 伊藤忠記念財団電子図書普及事業部 矢部 剛

* 対象：学校教職員、図書館職員、医療関係者、障害のあるお子さんのいるご家族、その他この事業に興味や関心のある方。(原則として18歳以上)

* 募集：50名(申し込み先着順 締切:7月10日(水)) * 受講料：無料

* 昼食：各自でご用意下さい。会場内で昼食をおとりいただけます。ゴミは必ずお持ち帰りください。

* 問合せ&申し込み(必ず事前にお申し込み下さい)

公益財団法人伊藤忠記念財団

申込は、電話・Eメールで受付します。

- ① 参加会場 ② 参加者氏名 ③ 住所
- ④ 電話番号・Eメールアドレス ⑤ 所属(ある方のみ)
- ⑥ 当日の緊急連絡先をお知らせ下さい。

・受講に当たり、支援の希望がありましたらご相談ください。

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1

電話 :03-3497-2652

Eメール :bf-book@itc-zaidan.or.jp

お申込みにあたりお知らせ頂いた個人情報は、本研究会の運営、および事業案内の送付にのみ利用いたします。

☆公益財団法人伊藤忠記念財団

「青少年の健全育成に寄与すること」を目的として、1974年に伊藤忠商事(株)が設立した公益法人です。

